

# 食卓に届く、地域を救う「エシカル広告」の仕組み

「エシカル広告」は、スーパーの野菜袋に広告を貼り、消費者の生活動線に入り込み、その収益で沖縄の農家と福祉を支援する「三方よし」のモデルです。

## 生活に寄り添う「多重接触型」のメディア



スーパーからキッチンまで  
続く、確実な視認

購買時、冷蔵庫への保管、調理時と、生活の中で自然に何度もメッセージが届きます。



デジタル広告のような  
「ノイズ」にならない親和性

毎日の生活の一部として自然に受け入れられるため、ブランドへの共感と信頼を獲得しやすい媒体です。



集中力が最も高まる  
「まな板の上」がゴールデンタイム

料理中に箸を開ける瞬間、主婦・子育て層の意識が集中するタイミングで深く訴求します。

## 広告が地域社会を支援する「エシカルな循環」

広告収益を農家と  
福祉施設へ直接還元

収益の一部が農家の「農業外所得」となり、惣詰め作業を行う福祉施設への雇用創出に繋がります。



ブランド価値向上

「地域を応援する企業」  
としてのブランド価値向上

単なる宣伝にとどまらず、SDGs  
(フードロス削減・福祉支援)への  
貢献を消費者にアピール可能です。



沖縄の農業課題  
「所得の低さ」を広告で解決

全国平均の物半分と言われる沖縄の農業所得を、広告という新たな仕組みで下支えます。

導入検討企業向け：パッケージ内容とコストの目安

パッケージ名	デジは各エシカル広告(5,000枚プラン)
価格	55,000円(税込) ※デザイン報酬・印刷・送料・郵送料
展開場所	沖縄県内 約90店舗 (イオン琉球・丸大・Aコープ等)